

2019年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			収穫日	満開後 日数	糖度 (%)	酸度 (%)
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2019年	4/21	4/27	5/28	5/30	6/4	10/1	123	15.9	2.02
	前年	4/11	4/20	5/22	5/27	5/30	10/1	127	15.4	1.78
	前年差	+10	+7	+6	+3	+5	0	-4	(103)	(113)
	平年差	+1	-1	-1	-1	0	0	+0	(89)	(114)
	10年平均	4/20	4/28	5/29	5/31	6/4	10/1	123	17.9	1.78
♂雄株	2019年	4/21	4/26	5/25	5/27	6/4				
	前年	4/12	4/22	5/18	5/24	6/3	-	-	-	-
	前年差	+9	+4	+7	+3	+1	-	-	-	-
	平年差	+1	-2	-2	-3	-1	-	-	-	-
	10年平均	4/20	4/28	5/27	5/30	6/5	-	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 24年生 3樹

平年差: 過去10年の平均値との差

10年平均: 過去10年の平均値

◎生育概況

- ・発芽は、平年に比べて1日遅く、前年に比べて9～10日遅くなりました。
- ・展葉期は、平年に比べて1～2日早く、前年より4～7日遅くなりました。
- ・満開期は、平年に比べて1～3日早く、前年より3日遅くなりました。
- ・本年は10月1日に収穫し、糖度は前年より高く、平年より低く、酸度は前年及び平年より高くなりました。

注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10～20%の芽で第1葉が展葉したとき
- 開花始期: 20～30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70～80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値